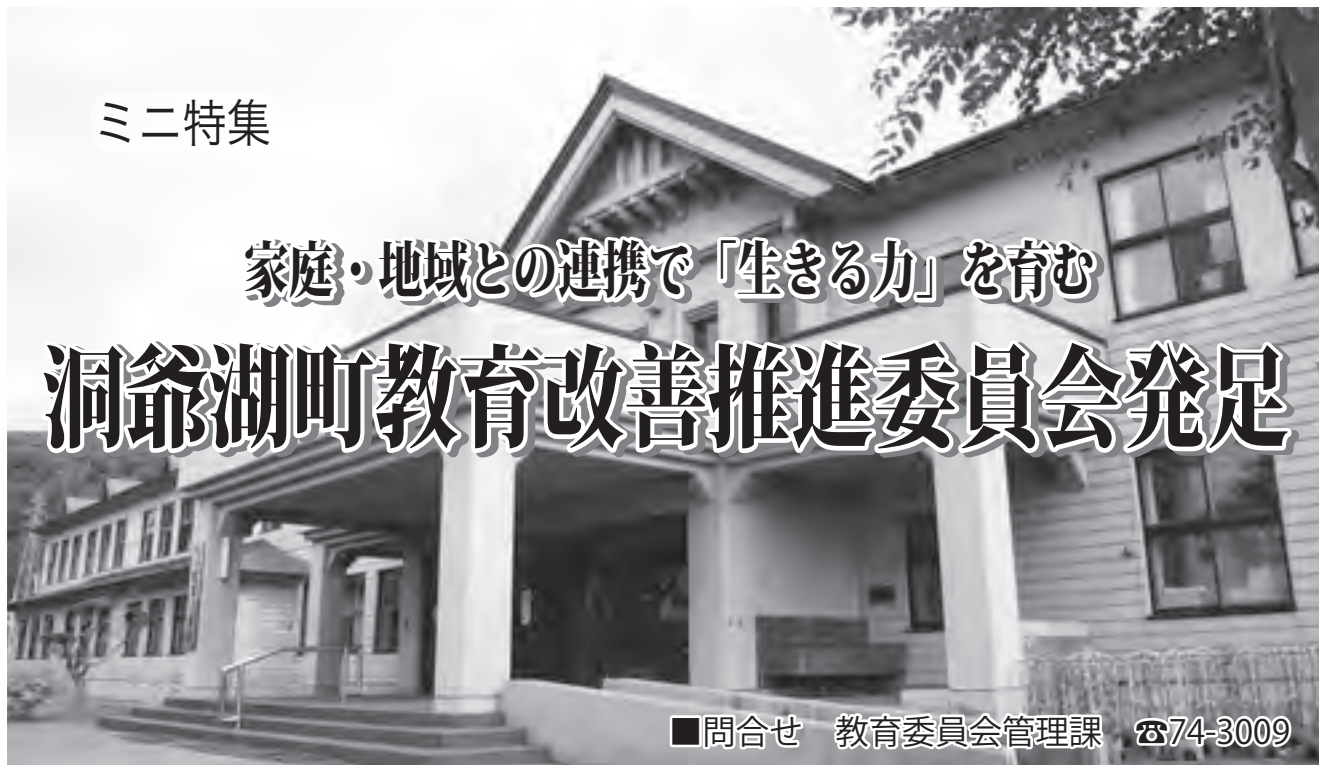


家庭・地域との連携で「生きる力」を育む

洞爺湖町教育改善推進委員会発足



■問合せ 教育委員会管理課 ☎74-3009

洞爺湖町の子どもたちがふるさとを愛し、生き生きと豊かな心で未来を担っていく力、「生きる力」を町全体が一つになって育むために「洞爺湖町教育改善推進委員会」の設立総会が、8月28日役場防災研修ホールで開かれました。

同委員会では、学力向上部会、特色ある教育部会、家庭・地域との連携部会の3部会に分かれ、3つの視点から教育改善の方策を協議、検討し、具体的な取組計画案などを取りまとめていきます。

委員会のメンバーは、各学校の校長、教頭と教職員、保護者、火山マイスター、ジオパーク推進課職員、町栄養教諭、保育所長、社会教育主事の代表者計32人です。

網嶋教育長は、全体会の挨拶で「洞爺湖町の子供たちの学校教育の充実・改善をテーマに委員会を設置」し、三つの課題、「学力向上に関わるモデル的な具体策」「町の特色を学ぶ仕組みや防災教育」「家庭・地域との連携した教育環境を整える取組」についての検討を提起しました。

会議では、合計4回の部会内

協議を行い、その後の部会長打ち合わせを経て、第2回全体会で計画案の最終協議とすることとし、2月上旬には教育長への提言を取りまとめていくことにしました。

来年度からの教育改善にすぐに生かせる計画となるよう慎重に審議し、各学校や町民からも広く意見を求め、相互の理解を深めながら協議していくことにしています。

引続き全体会終了後の各部会

では、それぞれ次回からの会議内容を確認しました。決定された役員人事は次のとおりです。

- 委員長 名須川敏雄 虹田中学校 校長
- 副委員長 村瀬雄三 洞爺湖温泉中学校 校長・大石通大 とうや小学校 PTA 会長
- 事務局長 加賀谷真由 美洞爺中学校 校長



全体会で教育改善推進委員会発足の意義を話す網嶋教育長